

土木

建設局
下水道建設部
管路建設課

大塩 雅人

福島県郡山市出身
平成26年度採用



道路・公園の建設工事や補修工事、上下水道や都市ガスの管きょ整備工事などの計画から設計・積算、さらには工事監督と、土木事業の基本的な一連の業務に携わります。また、都市の機能性と居住性を確保するため、土地の用途を地区ごとに決定したり、渋滞解消のための交通政策を企画立案・実施したりするなど、まちをより快適にするための仕事に広く携わっています。



幅広い業務に携われることが魅力。

下水道施設の地震対策として進められている事業の1つが「第3南蒲生幹線」の建設です。仙台市の約7割の汚水を処理している南蒲生浄化センターに接続する第1・第2南蒲生幹線のバックアップ機能を受け持つ「第3南蒲生幹線」の供用に向けて、工事は大詰めを迎えています。この大規模かつ、市民のライフラインを支える上で重要な工事を担当しているのが大



塩さんです。「下水道を整備する際は工事業者だけでなく、地域住民や警察、道路管理者など、さまざまな関係者との調整が必要になるため、難航することも多々あります。それでも常に

相手の立場を理解するよう努め、双方が納得できる落とし所を見つけられるよう心掛けています」。困難な調整を乗り越え、事業を前進させることができたときや、工事を無事完成させたときは大きなやりがいを感じるといいます。

「土木職は、道路や公園、下水道などのインフラ整備における、計画・設計・発注・工事監督・維持管理という一連の流れに関わることができます。決められたものをつくって終わり、ということではなく、活用に向けた計画を立てたり、つくったものが実際に活用されている様子を見ることができたりするのも、公務員の土木職としての魅力だと感じています」。

インフラ整備のほか、復興事業やまちづくり、省庁派遣など、これまでさまざまな部署で幅広い業務を経験してきた大塩さんは、業務を通じて土木工学に関する専門性が身に付き、異動を経てキャリアアップができてしていると話します。「今後は、他職種と協働で取り組むプロジェクトに参加するなど、新しいことに挑戦したい気持ちが強いですね。これまでの経験を生かし、他都市に負けない魅力あるまちづくりに貢献していきたいです」。



One day Schedule

- 8:00 出勤*
- 8:30 メールチェック
- 9:30 現場立会い・業者打ち合わせ
- 12:00 昼休憩
- 13:00 課内打ち合わせ
- 14:00 設計図面作成
- 15:30 設計書作成・検算
- 16:45 退勤*

*新型コロナウイルス感染症対策による時差出勤
(通常は8:30～17:15)

Private

旅行好きな妻と一緒に、各地のグルメを堪能したり歴史的な名所を巡ったりしています。最近では高知や東京、青森に行きました。自宅で飼い猫とまったり過ごすのも至福のひとつです。